

現場技術者のための 環境共生 ポケットブック

最新刊

B6判／上製本／368頁 定価(本体3,800円＋税)



今求められる土木と自然との共存
自然環境と社会基盤整備の間に
何が不足し、何が求められているのか？
建設業全体が急速に取り組むべき
建設環境について今すぐ
現場に反映できる最良の書!!

■編著者

竹林 征三

(財)土木研究センター 風土工学研究所 所長

原田 実

鹿島建設(株) 先端技術研究部メカトロニクスグループ 上席研究員

主要目次

1章 環境概説

環境共生一般／建設事業と環境保全・共生／環境影響評価の実務／風土工学／環境経済

2章 水環境

水資源／水質環境・改善／排水処理／都市の水循環再生と都市型地下河川

3章 大気環境

大気汚染／騒音・低周波音／都市温暖化／電磁波環境

4章 大地環境

地下水・地盤沈下／土壌汚染／地盤振動

5章 生態環境

自然環境との共生／道路整備、河川・湖沼整備／市街地開発の環境保全／斜面緑化技術／親水、レクリエーション、景観／環境教育・環境学習／環境ホルモン

6章 資源循環型環境

資源循環型社会／産業廃棄物のリサイクル／一般廃棄物(家庭ごみ)の資源化利用

7章 建設施工時環境

建設施工時の作業環境／環境保全対策の事例／建設騒音・建設振動の特性／建設工事に係る環境関連の法規

付録 建設事業の環境管理システム(ISO14000シリーズ)

地球環境に対する環境管理の必要性／ISO14000 シリーズによる対応項目／環境管理システムの要旨

はじめに

日本は、高度成長期を経て交通、上下水道、通信施設などの社会基盤が整備され、国民も便利な生活ができるようになったが、物質文明をより追い求めてきた結果、公害の発生や環境破壊が進行したのも事実である。また、近年では環境問題が地球的規模の広がりを持って世界各国で深刻な問題を引き起こしている。建設事業は、これらの問題と極めて関係が深くかつ人類にとって重大な問題だけに、前向きの姿勢で取り組む必要がある。

ローカルな環境問題としては、ごみ焼却時などに発生する猛毒なダイオキシン、土壤汚染および廃棄物の増大・堆積などにみられるように、身近な地域環境の破壊が進み、これらの問題も極めて深刻になりつつある。一方、グローバルな環境問題としては、地球の温暖化、オゾン層の破壊、酸性雨、森林破壊、砂漠化、海洋汚染および種の滅亡など、地球規模での大きな課題になっている。

こうした身近に広がる地域環境問題では、地域環境や居住環境の特性をよく把握し、悪影響を与えないようにきめ細かな改善策を絶えず考慮しておく必要がある。また地球環境問題では、現状の環境を悪化させないように自然環境の保全・回復・共生を考慮した環境の質を積極的に高めるために、社会全体が直接的・間接的な面で努力していく必要がある。これからは自然環境の保全・回復・共生による社会・経済のシステムと生活様式を改革し、地域環境の保全を行うとともに、エネルギー・資源を浪費しない資源循環と自然環境との共生を目指す社会へ転換し、推進することの重要性について国民的コンセンサスを得る必要がある。

つまり、地域環境や地球環境に配慮した建設事業の進め方、省資源・リサイクルの徹底などを取り入れた新たな経済理念の導入が必要になる。日常生活でも省エネルギー、リサイクル、廃棄物の減量化に取り組み、地域や地球に優しい生活様式に切り替えるとともに多様な生き方、価値観をとる必要がある。

建設分野で扱う環境に関する課題は、建設事業が総合産業といわれるようにあらゆる分野に関与している関係で、交通・運輸施設、河海湖沼施設、都市施設、商業・産業施設、文化社会施設および特殊な施設など広範多岐な面で係わっている。なかでも、豊かな緑や清らかな水辺、美しい街並みや歴史的な雰囲気など快適な環境としての「自然環境との共存共生」と、未来への人類が地域や地球とともに生きていくための「持続可能な経済発展」を両立させることが重要なキーワードである。

例えば、洪水被害がなく多自然型の河川、人と車が安全で快適に共用できる道路、環境に優しく潤いのある豊かな街造りや住みやすい居住環境などと、都市においては、今ある自然環境の保全や死滅した生態類を回復・再生して日常的にも自然の生態に触れることによってゆとりや安らぎが得られるようにすることも重要であり、それはインフラ整備に直接関係する課題である。

本書で取り扱った内容は、環境保全と共存共生の在り方、水道水や水循環などの水環境、大気汚染の拡散・交通等の騒音・都市の熱収支などの大気環境、地下水・地盤沈下・土壤汚染・地盤振動などの大地環境、生態系を配慮した道路・多自然型河川・樹林による緑環境などの生態環境、産業廃棄物・建設廃棄物（副産物）・再生資源の有効活用に関する資源循環型環境および建設工事における地域環境や作業環境に関する建設施工時環境などである。

また、本書は、竹林征三著「実務者のための建設環境技術」、原著「東洋の知恵の環境学」ほか、原田実著「建設環境技術概説」「コンクリートの解体と再生」を中心に、最近の環境関連情報を加えて、現場技術者が環境保全・回復・共生を行うに当たって、その要旨を把握し即役に役立つことができるように編集したものである。



■ご希望の方は、本注文票に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にてお送りください。

申込み先 **風土工学デザイン研究所**

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1丁目23番地

TEL : 03-5283-5711 FAX : 03-3296-9231

『環境共生ポケットブック』（価格 3,800円＋消費税）		注文部数	部
【著者・編集】竹林征三・原田実			
フリガナ お名前			
ご送付先 〒	TEL	（ご自宅／お勤め先）	

■書籍は直接お送り致します（請求書同封）。